

## CASE STUDY RESUME

年 月 日 担当者：山内 康広

氏名：	年齢：66 歳 女性	診断名：アテローム血栓症 CVA (右放線冠)	障害部位：右片麻痺
現病歴 2024/6/5 22 時頃に歩行困難が出現.7 日に症状改善せず受診.8/26 自宅退院.		既往歴 左皮殻出血 (2011/12/15) 大腿骨頸部骨折	
合併症 高次脳機能障害		服用薬 降圧剤	

CASE STUDY の目的 麻痺側下肢での片脚立位を安定させ,浴槽のまたぎ動作の介助量を軽減する	目標とする機能 短期：浴槽を非麻痺側下肢でまたぐ 長期：T字杖での歩行
全体的印象 車椅子座位姿勢：麻痺側下肢の伸筋痙攣性や床面への押しつけに対して,骨盤後傾,非麻痺側股関節屈曲・内転,体幹前屈・左側屈で固定し,重心は左後方に崩れている.麻痺側下肢の押しつけを利用するため滑り止めのついた上靴を自宅内で着用している.麻痺側下肢の押し付ける感覚入力が喪失されると下部体幹の安定性が低下し,胸椎屈曲,非麻痺側上肢屈曲による引き込みで代償.	主要問題点 ● 麻痺側下肢の痙攣性+床面への押しつけ ● 押しつけに対する間違った姿勢保持パターンの誤学習
フローチャート	
<pre> graph TD     A[非麻痺側下肢でまたぎ動作が出来ない] --&gt; B[麻痺側下肢の片脚立位が出来ない]     B --&gt; C[非麻痺側に体重や重心が残存している]     C --&gt; D[足底で体重支持できていない]     D --&gt; E[前方への重心移動が不十分]     E --&gt; F[身体図式の低下]     E --&gt; G[感覚鈍麻(両側)]     E --&gt; H[麻痺側足底筋の不活性]     F --&gt; I[麻痺側下肢の伸筋痙攣性]     G --&gt; I     H --&gt; I     I --&gt; J[フィードフォワード機構の低下 フィードバック機構優位]     J --&gt; K[麻痺側下肢の押しつけ]     K --&gt; L[骨盤の後傾]     L --&gt; M[股関節の屈曲・内転]     M --&gt; N[体幹の左側屈 胸椎屈曲]     N --&gt; O[非麻痺側の代償動作]   </pre>	

## CASE STUDY RESUME

評価	1.運動パターン( 臥位・座位・立位・歩行 ) 2.ADL 3. 高次脳機能( 知覚・認知面 ) 4. 症例検討で目標とする機能や活動 (少なくとも 1週間の治療にて設定すること)
1. <u>運動パターン</u>	
【座位】	骨盤の後傾,非麻痺側股関節の内転・内旋,胸椎の屈曲を伴う上部体幹の前傾前屈姿勢,麻痺側上肢は屈筋痙攣性により胸の前で屈曲しており随意的な運動は乏しい.麻痺側下肢は伸筋痙攣性により内反尖足位で足底全体の接地は見られない.麻痺側下肢伸筋痙攣性による股関節方向への押しつけを,非麻痺側股関節屈曲と内転で固定し座位を安定させている.
【立ち上がり】	骨盤後傾のまま非麻痺側膝屈曲,麻痺側下肢の床への押しつけそのまま利用して麻痺側臀部のみ離臀.前方への重心移動は不十分.離臀直後に非麻痺側上肢で家具等の支持物をタイミングよく引き込めた場合のみ立ち上がりが可能.
【立位】	麻痺側の内反尖足による押しつけを,非麻痺側股関節屈曲・内転・内旋で固定.胸椎・頸部屈曲,非麻痺側上肢の屈曲・引き込みによる前傾前屈姿勢で重心を低い位置に固定.中枢部への求心性収縮感覚を利用した立位保持.重心は後方に偏移させており,重心の修正は後述の高次脳機能障害の影響から困難.
2. <u>ADL (入浴動作)</u>	またぎ動作では,麻痺側が裸足のため滑ることへの恐怖心が増し,押しつけが使えず非麻痺側の屈曲固定や過剰な上肢支持が増悪する.転倒に対する恐怖心が増悪し麻痺側の内反尖足の痙攣性パターン増悪.麻痺側で体重支持できず,非麻痺側で浴槽をまたぐ動作が出来ない.現在は家族介助で浴槽への出入りを実施している.
3. <u>高次脳機能</u>	長期間の姿勢不良のため前述の姿勢を正中と誤認識しており,姿勢修正を行うと転倒の恐怖を訴え身体図式の乱れを認める.麻痺側上下肢は失認の要素を強く認める.立位保持やまたぎ動作では非麻痺側上下肢においても体重支持感覚は無視傾向.正中への姿勢修正を行うが下肢や体幹,頭頸部各部位で非麻痺側方向へ偏移する.身体図式の乱れや体性感覚の消去現象を視覚的な情報で代償するため下肢や床への注視が多い.姿勢修正を行うと多弁,躁状態を呈し,自身の姿勢に対する注意が散漫となるため修正は困難.
4. <u>目標とする機能</u>	麻痺側下肢での片脚立位にて非麻痺側下肢を挙上させ浴槽のまたぎ動作に必要なバランス,側方へのサイドステップ,重心移動を学習する.